

# 令和6年度 校内研究 低学年分科会提案

令和6年9月18日

杉並区立富士見丘小学校

低学年分科会

## 1 研究主題について

《 研究主題 》

学びの構造転換「キャリア教育の推進」

～すべての子どもが、なりたい自分になるために～

低学年キャリア教育目標

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| ○じぶんののよさや にがてなことにきづく  | 【自己理解・自己管理能力】   |
| ○あいてのきもちをかんがえたこうどうをする | 【人間関係形成・社会形成能力】 |
| ◎じぶんのやるべきことにさいごまでとりくむ | 【課題対応能力】        |
| ○だれかのためにすすんでこうどうする    | 【キャリアプランニング能力】  |

低学年の児童の多くは、与えられた課題に対しては頑張っており取り組んでいる。しかし苦手な課題や、気が進まない内容に関しては、取り組み方にむらがある児童もいる。また自分で課題を見付けることや、課題で躓いた時に自分で解決する方法を考えたり見付けたりして取り組むことにはまだまだ課題が見られる。(自己調整力、自己解決力)

これまでに1年生の国語の学習ではワークシートを、生活科の学習では観察カードを選択させて取り組ませる等、自分に合ったもので課題に取り組んだ経験はある。このような経験を積み重ねていくことで、課題としている自己調整力や自力解決力が高められると考え、今回の学習においてもワークシート等の選択制を取り入れて学習していく。さらに、自分の躓きに合う解決方法や自分のペースに合う課題を取り入れて学習することを通して、最後まで自分の力で取り組み、できた実感高めさせたい。

## 2 目指す学びと指導の工夫

(1) 主体的な学び

◎ワークシートの工夫

- ・自分の力に合ったワークシート選び

児童自身が自分の力に合うワークシートを選択できるように、4種類のワークシートを用意した。ワークシートには★マークを記載して、レベルが一目で分かるようにした。第3時で4種類のワークシートの説明をし、キーワードになる部分に着目することと、どのワークシートにも記入する項目は統一することを伝える。取り組む過程で、自分に合わないな、レベルを変えたいと感じる場合

には、ワークシートは交換可として、自分の力により合うワークシートで課題に取り組ませるようにした。

## （２）対話的な学び

### ○交流

#### ・ペアでの交流

読みの手がかりになる部分にサイドラインを引いた後、ペアでどの部分にラインを引いたか交流する。答え合わせというより、ラインを引いた部分の理由等を交流できるようにし、自分の考えをもってラインを引いたことが伝えられるようにする。

#### ・全体での交流

机上のワークシートを児童が自由に見て回った後、全体で読み取った内容を確認する。さらに、仕事の内容から獣医さんらしさが表れている言葉に着目して、獣医さんの仕事に対する気持ちを考え、交流する。

また、自分とは違うワークシートのまとめ方を見て学ぶことで、今後の学習においても自主的にまとめる際の参考となるようにする。

## （３）深い学び

### ○手立ての工夫

#### ・ワークシートに躓きのある児童に対して

自分に合うワークシートを選択しても、内容の読み取りで躓く児童がいると考えられる。その児童に対しての手だて「先生に質問する」「本文シートの配付」「ワークシートの交換」という方法を用意して、それらの中から自分で選んで活用しながら、自力で解決できるようにする。

#### ・早く終わった児童に対して

早く終わった児童には「獣医さんの気持ちを吹き出しに書く」「獣医さんらしさが分かる言葉を書き出す」「その日の獣医さんになりきって日記を書く」等、さらに課題を与えることで考えを深めたり、自主的に課題を見つけて取り組んだりできるようにする。

## 3 分科会として見ていただきたい視点（本時の学習）

視点1 主体的な学びのために、4種類の中から自分に合ったワークシートを選択して課題に取り組ませる手立てが有効であったか。

※ 以上の視点をもとに、グループ協議をお願いいたします。

## 第2学年 国語科学習指導案

日時：令和6年9月18日（水）

第5校時（13：20～14：05）

場所：杉並区立富士見丘小学校

児童：第2学年〇組 〇〇名

授業者：〇〇 〇〇

### 1 単元名 読んで考えたことを話そう

教材名 「どうぶつ園のじゅうい」（光村図書2年）

### 2 単元の目標と評価規準

○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。

〔知識及び技能〕（2）ア

◎文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。

〔思考力、判断力、表現力等〕C（1）カ

○進んで文章の内容から獣医の仕事について自分の考えをもち、これまでの学習をいかして、文章を読んで考えたことを友達と話そうとする。

〔学びに向かう力、人間性等〕

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 (2) ア	①文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 C（1）カ	①進んで文章の内容から獣医の仕事について自分の考えをもち、これまでの学習をいかして、文章を読んで考えたことを友達と話そうとしている。

### 3 単元について

本単元では、時間の順序に気を付けて読み、自分の考えをもつことを目指す。時間的順序を意識する読み方やわけを表す叙述は2年上巻「たんぽぽのちえ」で学習しており、本単元でも引き続き、着目していく。加えて、誰が何をしたかが分かる言葉に着目して、獣医の1日の仕事を読み取り、仕事に対する児童の考えを引き出したい。獣医の仕事について気になったことや初めて知ったこと、もっと知りたいと思ったことなどを友達と共有することで、自分の考えを広げていくことを期待する。

また、「どうぶつ園のじゅうい」は獣医の1日を追いながら段落ごとに様々な動物が登場し、獣医の仕事やその理由、工夫が描かれている。毎時間、同じ流れで展開される本教材は学習の見通しがもちやすく、児童が主体となって学習を進めることができるのではないかと考えた。

## 5 単元の目標に迫るための手立て

### ①導入の工夫

単元の導入で、動物園や獣医に関わる児童の知識や体験を引き出す。十分に意見を交流することで、自分の考えをもつ土台作りとしたい。また、動物園の獣医が、いつ、どんな仕事をしていると思うか、動物病院の獣医とは何が違うのかなどと想像を広げて自由に出し合う時間を設定する。

### ②ワークシートの活用

考えをもつためには、本文の内容を正しく読み取ることが大前提となる。単元の中盤では、文章を読み取る上で必要な言葉（読みの手がかり）を知り、自分のレベルに合ったワークシートを選択することで、必要な情報を確実に読み取れるようにしたい。

### ③出前授業の活用

単元が終わった後に杉並区獣医師会の方をお招きする。教科書の内容だけでは知り得なかったことや学習を通して生まれた疑問について直接お話していただくことで、児童の理解を深め、考えを形成するに当たって有効であると考えた。

## 6 本単元とキャリア教育のつながり

### 【低学年のキャリア教育目標】

- 自己理解・自己管理能力・・・「自分のよさや苦手なことに気付く」
- 人間関係形成・社会形成能力・・・「相手の気持ちを考えた行動をする」
- 課題対応能力・・・「自分のやるべきことに最後まで取り組む」
- キャリアプランニング能力・・・「誰かのために進んで行動する」

低学年として定めたキャリア教育目標は上記の4点である。本時では特に、「課題対応能力」に重点を置いて取り組むことにした。

### ○課題対応能力・・・「自分のやるべきことに最後まで取り組む」（本時）

自分のやるべきことに最後まで取り組むためには、「見通しがもてること」や「自分に合った方法を選択すること」が必要だと考えた。本単元では、毎時間、同じ流れと観点で文章を読み取ることで見通しをもって学習に取り組めるようにしたり、4種類のワークシートを用意することで自分に合ったものを選択できるようにしたりした。さらに早く終わった時に取り組む課題や躓いた時に助けとなるプリントがあることをあらかじめ示しておくことで、自力で学習を進めようとする態度を養い、その主体性がやるべきことに最後まで取り組む姿に繋がると考えた。

7 単元指導計画（10時間扱い 本時7／10時）

次	時	○主な学習活動	・指導上の留意点 ◆評価規準
1	1	○扉文を見て想像する。 動物園、獣医、動物園の獣医の仕事、病院の獣医とのちがい など ○範読を聞く。  ○筆者の仕事で一番気になったことを短冊に書く。	・児童の動物園での経験や、獣医についての 既有知識を自由に出させ考えやすくする。 ・「気になったこと」にサイドラインを引きながら聞くことを事前に声掛けする。  ◆〔主〕 扉文を見て、自分の経験や知識を想起しようとしている。
	2	○筆者の仕事で一番気になったことを全体交流する。  ○単元の目標と学習の流れを知る。	・前時の短冊を分類し、気になることがみんな違うということに問いをもたせるようにする。  ◆〔主〕 問いを交流し、見通しをもって学習を進めていこうとしている。
2	3	○1～2段落を読み取る。(習得①) <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音読をする。</li> <li>・読みの手がかりにサイドラインを引く。</li> <li>・ワークシートを選択する。</li> <li>・ペアで確認する。</li> <li>・獣医さんの仕事についてまとめる。</li> <li>・みんなで見合う。</li> <li>・全体交流をする。</li> </ul> </div> 以後同じ流れで学習を進める。	・「時」「どうぶつ」「仕事」「わけ」「工夫」を表す言葉が読みの手がかりとなることを確認する。 ・学習の流れを掲示する。 ・早く終わった時にどうするか、困った時にどうするのかを掲示しておく。  ◆〔知・技〕 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。  ◆〔思・判・表〕 文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
	4	○3段落を読み取る。(習得②)	◆〔主〕 進んで文章の内容から獣医の仕事について自分の考えをもち、これまでの学習をいかして、文章を読んで考えたことを友達と話そうとしている。
	5	○4段落を読み取る。(活用①)	※課題対応能力（キャリア教育目標） 早く終わった児童への手立て
	6	○5段落を読み取る。(活用②)	
	7 本時	○6段落を読み取る。(活用③)	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>①獣医さんの気持ちを吹き出しに書く。</li> <li>②獣医さんらしさが分かる言葉に線を引き、考えを書く。</li> <li>③その日の獣医さんになって日記を書く。</li> </ul> </div>

	8	○7～9段落を読み取る。(活用④)	<p>つまずきのある児童への手立て</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①自分から先生に聞きに来る。          ②ヒントプリントを見ながら、教科書に          サイドラインを引く。          ※レベル2～4を選んだ児童は、ワーク          シートの途中変更もありとする。</p> </div>
3	9	○筆者の仕事の中で初めて知って驚いた ことやもっと知りたいと思ったこと についてを自分の考えを書く。	<p>◆〔思・判・表〕          文章を読んで感じたことや分かったこと          を共有している。</p> <p>◆〔主〕          進んで文章の内容から獣医の仕事につ          いて自分の考えをもち、これまでの学習を          いかして、文章を読んで考えたことを友          達と話そうとしている。</p>
	10	○グループで考えたことを話し合う。 ○学習の振り返りをする。	

## 8 本時の学習（7／10時）

### （1）目標

第6場面の獣医さんの仕事とわけ、工夫を読み取ることができる。

### （2）展開

時間	学習活動	・指導上の留意点 ◆評価規準
導入	1 前時の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな言葉に着目したらよいかをおさえる。</li> <li>・すぐに確認できるように掲示しておく。</li> </ul>
展開	2 本時のめあてと流れを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れを掲示しておく。</li> </ul>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           第6場面の獣医さんの仕事とわけ、工夫を読み取ろう。         </div> 3 第6場面を読み取り、ワークシートに まとめる。  ①全体で音読する。 ②個人で黙読して読みの手がかりに サイドラインを引く。→ワークシ ートを選択する。 ③ペアで確認する。 ④獣医さんの仕事についてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4種類のワークシートから自分に合ったワーク              シートを選択させる。</li> <li>・早く終わった児童への手立て</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①獣医さんの気持ちを吹き出しに書く。              ②獣医さんらしさが分かる言葉に線を引き、              考えを書く。              ③その日の獣医さんになって日記を書く。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つまずきのある児童への手立て</li> </ul>

	<p>4 全体交流をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いのワークシートを見合う。</li> <li>・読み取ったことの内容を確認する。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>①自分から先生に聞きに行く。</p> <p>②ヒントプリントを見ながら、教科書にサイドラインを引く。</p> <p>※レベル2～4を選んだ児童は、ワークシートの途中変更もありとする。</p> </div> <p>◆【思・判・表】文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。</p> <p>※課題対応能力（キャリア教育目標）</p> <p>（着目したい言葉）大いそぎで、そっと、早めに</p>
終末	5 学習を振り返る。	

(3) 評価

文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。(発言・ワークシート)

(4) 板書計画

①じゅういさんの気もちを  
ふきだしに 書こう。

②じゅういさんらしさがわかる  
ことばに 線をひいて  
じぶんの考えを 書こう。

③その日のじゅういさん  
になって につきを 書こう。

く  
ふう

り  
ゆう

し  
ごと

ど  
う  
ぶ  
つ

時

どうぶつ園のじゅうい  
六ばめのじゅういさんのしごととわけ、りゆうを読みとろう。

①先生に聞きに行く。  
ふきだしに 書こう。

②ヒントプリント見ながら、  
本文にサイドラインをひく。